



うみ 議会だより



おとすな！ がんばれ！ ゴールまで

(小学校運動会)

No. **39** 2010.11.15 発行 福岡県宇美町議会 9月定例会

高齢者医療制度改革中間報告 ③

平成21年度決算認定 ⑤

一般質問 町政を問う！ 7人が登壇 ⑦

2億1,120万円を増額 (全員賛成で可決) 一般会計総額 98億4,680万円に

9月定例会が9月6日から17日の会期で開催されました。

議長報告、町長・教育委員会の行政報告がありました。

議案は、人事案5件、予算案4件、決算認定案6件で計15件すべて可決しました。

一般質問は7議員11項目の質問がありました。

議員提出議案1件を可決、請願1件を採択しました。

上北川橋交差点改良



柳原公園改修工事

1100万円

福岡県が行う、筑紫野古賀線道路改良工事において、飯塚大野城線との交差点改良工事(右折レーン、歩道等の設置)のため、公園用地の一部を買収し補償工事が行われる。

道路・水路・河川環境保全事業

4000万円

- ①町道字美々佐谷線路肩改良工事
- ②畑江地内道路改良工事
- ③町道上角く高岸2号線道路拡幅工事
- ④貴船1丁目地内排水路改良工事
- ⑤ひばりが丘3丁目地内管更生工事
- ⑥井野川河床改良工事(その2)
- ⑦その他の道路・側溝等緊急修繕費

光正寺古墳災害復旧工事

350万円

7月の豪雨により崩壊した光正寺古墳公園法面の災害復旧工事を行う。

国民健康保険事業の

前年度赤字額等確定

1億4044万円

平成21年度決算により赤字額等の確定に伴う一般会計から国民健康保険特別会計へ繰り出しを行う。

特別会計	補正額	補正後の予算	採決
老人保健	384万円	629万円	全員賛成
国民健康保険	▲12万円	37億8,602万円	全員賛成
後期高齢者医療	1,864万円	3億0,039万円	賛成11：反対2

高齢者医療制度改革 中間報告まとまる!

(最終報告は12月予定)

Q 後期高齢者医療制度はいつ廃止されるのか

A 平成24年度末に廃止

平成25年度から75歳以上及び65歳以上の一部障害者の方は、市町村国保または被用者保険に加入する。現行制度の問題点の年齢による保険制度の区分は解消される。

Q 国保の運営主体は

A 高齢者は都道府県単位
高齢者以外は市町村で

高齢者の年齢区分を65歳以上か、75歳以上かの両案がある。運営主体を都道府県か、都道府県の広域連合かの二案がある。中間とりまとめでは結論が出ていない。

Q 高齢者の保険料負担は

A 後期高齢者医療制度と同様

高齢者と現役世代が支え合うため、医療給付費の1割を高齢者の保険料で賄う。都道府県単位で同一の保険税・保険料率が設定される。今後、高齢者の増加で効果的に公費を投入する。

Q 国保の高齢者以外の年齢層の広域化は

A 全年齢を対象に
都道府県単位化

具体的な日程は示されていない。保険料算定方式の統一や保険財政共同安定化事業の環境整備を進め、将来的には、全年齢を対象に都道府県単位化を図る。

討 論

意見書

◆21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める。

提出者 垣内 京子議員

古賀ひろ子議員

西依 和彦議員

地方の雇用拡充と内需振興を図る景気対策のために真に必要な21世紀型の公共投資に予算確保と執行を強く求める。

(全員賛成で可決)

請願書

◆永住外国人への地方参政権付与の法制化について慎重な審議を求める。

請願者 日本会議福岡

専務理事 梶栗 勝敏

紹介議員 中市 和博

同 藤野 莞嗣

日本の将来の根幹を揺るがす重要な問題であり、国民の認知度が低いことから、法制化については、慎重かつ十分な審議をし、国民が理解しないまま、国会で判断されることのないよう、国の関係機関へ意見書として提出する請願。

(賛成8・反対5で採択)

賛成討論

犬塚 齊 議員

参政権が必要であれば帰化するべきではないか。

藤野 莞嗣 議員

平成7年2月28日、平成12年でも最高裁判決ですべての外国人に参政権は憲法上保障されていないと解釈されている。

藤木 匠 議員

国民の声の届かないところで決まってしまうので慎重審議を願いたい。

反対討論

垣内 京子 議員

公明党は平成10年以来、修正を加えながら5度法案を提出、いずれも廃案となったがその都度審議は尽くされている。

鳴海 圭矢 議員

住民として生活し納税をはじめ一定の義務を負っている。憲法の保障する地方自治の根本精神に合致すると考える。

山野 芳則 議員

最高裁の判例、傍論は解釈の違いがある。日本の歴史問題が背景にあり、主権者としての権利がある。

意見書・請願は内閣総理大臣ほか関係機関に提出しました。

宇美町議会

任命・同意

選任された委員

教育委員会委員

安川 一馬氏(新任)

固定資産評価審査委員会委員

松田 初善氏(新任)

候補者を推薦

人権擁護委員

野上 満氏(再任)

河野 壽氏(再任)

自治功労者に推薦

村山 敏男氏

平成21年度 決算認定!

一般会計101億790万円

こんなふうに使われました。

①民生費(27.5%)

27億8千万円



社会福祉費
児童福祉費

③衛生費(13.6%)

13億7千万円



保健衛生費
清掃費

②総務費(16.2%)

16億3千万円



総務管理費
徴税费
戸籍住民基本台帳費
選挙費
統計調査費

⑥土木費(9.8%)

9億9千万円



土木管理費
道路橋梁費
都市計画費

④公債費(12.6%)

12億8千万円



元金10億5,590万円
利子2億2,126万円

⑤教育費(12.1%)

12億2千万円



教育総務費
学校給食費
小学校費
中学校費
社会教育費

⑧その他(4.4%)

4億4千万円



議会費
労働費
農林水産業費
商工費
災害復旧費

⑦消防費(3.8%)

3億9千万円



常備消防費
非常備消防費
消防施設費
防災費
災害対策費

あれはどげん なっとりますと?



過去に行われた質問や提言がどう取り組まれたか。

学校の耐震化は

平成22年度、宇美小学校・宇美東小学校の耐震補強工事をしたことで全ての小中学校の耐震化は完了しました。



ふみの里 まなびの森(生涯学習コアゾーン)完成は

平成17年度から23年度を期間に都市再生整備計画を策定し、まちづくり交付金事業の「宇美町交流センター」の建設、平和地区への案内板、誘導板による歩道のバリアフリー化などの整備を推進中。

学校教育

クーラーか 扇風機設置を

町長：安全性、財政面で実施を検討



垣内京子議員

垣内 気象庁は9月3日、今夏の猛暑について「30年に1回の異常気象」と指摘した。その上で「地球温暖化が進んでおり、最高気温がどんどん更新されるような夏をまた近々経験する可能性がある」とも述べている。8月25日から2学期



▲天井に設置の扇風機

が始まったが、暑さ対策は早急の課題であると考え。

この暑さで体調を崩した子どもはいなかったか。

町長 2学期の始業式に各学校の体育スポーツ活動など熱中症事故防止対策について文書通達をした。

その後の報告では、小学校で10名、中学校では51名の体調を崩した子どもの数が報告されている。

垣内 各教室にクーラーや、せめて扇風機を設置すべきと思うが。

町長 地球温暖化による猛暑が今後も続くのではと認識している。

現在はスタンド式の扇風機を配置している。各学校8校にクーラーを設置するのは財政的にも困難である。

教室の天井に扇風機を据え付けるなど教育委員会が安全性、財政面での調査研究をして実施の方向で検討していきたい。

その他の質問

●「児童虐待死ゼロのまち」をめざして

エコスクールの推進を

町長：学校施設評価システムを活用

学校施設



古賀ひろ子議員

古賀 文科省では、エコスクール化の課題や、整備事業に取り組み際の基本的な考え方、手順、先進的な事例を紹介する「すべての学校でエコスクールづくりを目指して―既存学校施設のエコスクール化のための事例集―」を今年5月に公表した。

当町の基本的な考え方は。

教育長 学校施設の耐震工事はすべて今年度で終了する。今後エコスクールを考えていく。

古賀 長期的展望、暑さ対策が一番求められていると感じるがどうか。

教育長 暑さ対策も含め、屋上や壁面の緑化、外壁に断熱材、日射を防ぐ庇などの設置を考えていく。

古賀 具体的な方策や太陽光発電の実績などは。

教育長 宇美中学校の太陽光発電は、平成19年に設置、1年間で約3万8000kw、金

額は約33万円である。

他校の太陽光発電設置は調査研究をする必要がある。

古賀 学校施設の評価システムを活用した自己診断の実施は。

教育長 今後、学校施設評価システムを活用し計画的、効率的に学校施設を維持改善していく。

エコスクールとは

環境を考慮した学校施設の整備推進。施設をやさしく造り運営面では、賢く・永く使う。環境教育にも活用する。

●その他の質問
●予防接種公費助成の拡大を



▲宇美小学校ビオトープ

飛賀 いまだ緩和されない県道福岡・太宰府線、当初平成20年度に完成予定であった都市計画道路志免・宇美線は平成25年まで延長されたと聞いている。

アクセスが悪い宇美 町は企業（商工業）の参入が困難と思う。その要因はインフラ整備



飛賀 貴夫 議員

志免・宇美線

早期全線開通を

町長：平成25年度末に完成

町長 志免・宇美線の全長3590mのうち、認可区域は宇美町内の1125m、事業費43億5600万円が見込まれ、宇美町の負担割合は約六分の一、平成22年度末累計で5億2800万円である。

買収率92・8%に達し、昨年から一部着手している。

が不十分で、対応が遅いからだと思う。

赤字財政を立て直すためにも、自主財源確保においても早期着工・早期全線開通が必要ではないか。現在の進捗状況は。



▲道路予定地

町長 志免・宇美線に對しても多大な負担金を現在納めている状況で他の道路事業に對する優先度等々も検討する必要がありますが、現時点では財政面等を踏まえると非常に困難である。

飛賀 この道路が東環状線につながる可能性はあるか。

町長 それを前提に事業を進めている。

飛賀 ひばりが丘から下っている道路が井野・吉原線に交差するT字路をそのまま直進し都市計画道路志免・宇美線につながる事は出来な

高齢者支援

見守り拡充強化を

町長：民生委員と連携

西依 全国各地で所在が確認できない高齢者が所在不明問題が相次いで発覚。

家族間のつながりの希薄化が想像以上に進んでいることの表れといえる。

本町において100歳以上の戸籍在籍者の内、24人が不明である



西依 和彦 議員



▲高齢者ふれあいサロン

が、それを海外移民とした根拠はなにか。

町長 推測されることは海外移民、戦死、行き倒れ、町外での死亡などである。

西依 独り暮らしの高齢者は何人おられるか。生活支援などの取組みの現状と課題は。

町長 独り暮らしは1485人。

現在は介護保険の活用や町独自の在宅福祉サービス担当による訪

問活動などを行っている。

今後も民生委員との情報交換を円滑にして連携を図っていくことが課題である。

西依 安心・安全確保の視点から地域で見守りの拡充をすべきと考えるがどうか。

町長 安否確認として配食サービスや、お元氣コールで確認しており引き続き民生委員とも見守っていく。

熱中症の予防は

学校施設

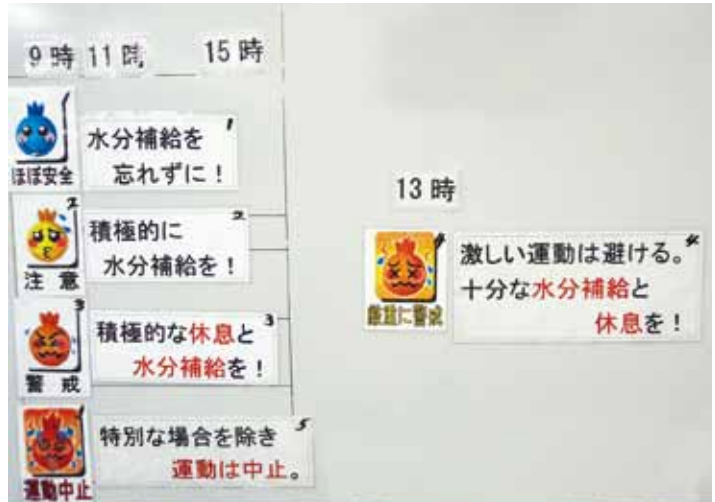
町長：高齢者には保健師より指導



鳴海 圭矢 議員

鳴海 今年は記録的猛暑となり全国的に熱中症の被害者が続出した。しかも9月以降も当面暑さが続くという見方もある。町民に対する注意・啓発活動は

町長 高齢者が多く集まる地区での健康相談や健康教室、または健



▲宇美東小学校熱中症対策

診会場等、機会あるごとに熱中症の予防について保健師より話をしている。

鳴海 特に注意が必要と思われる独居老人に対する見回り等の対応はどうか。

町長 独居老人に限らず高齢者の方には介護保険のサービスのうち水分摂取の回数を多めに持ち、その重要性について話をしている。

鳴海 小中学校での学

習に集中できる環境作りの取組みはどうか。

町長 温度計と移動用の扇風機を配置している。また汗拭き用のタオル、水筒を持参させ熱中症予防を周知し、十分な健康管理を徹底している。

●その他の質問
うみハピネス内トレーニングルームについて

社会保障

国保の「再編」と改善

町長：国保の抜本改正必要



山野 芳則 議員

山野 高すぎる国保税、そして貧困と格差が広がるなか、市町村国保の状況が深刻化している。

その打開策もないまま、先の通常国会では「国保の広域化」が通り、後期高齢者医療制度の「見直し」とも連動して「医療保険の都道府県単

位化」もすすめられようとしている。国保の現状は。

町長 国保加入者の半分以上が収入がない状況。国全体で国保税に最大5倍の格差が生じている。

抜本的な医療保険制度の改正が必要と考える。

町としても国保会計に年間3億円を超える繰り入れを行ない財政状況が非常に厳しい。

山野 「広域化」の概要は。

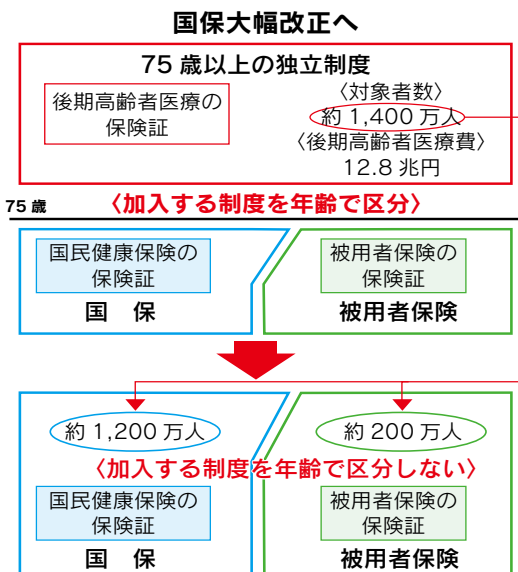
町長 福岡県では12月までに策定する予定。

山野 社会保障としての国保の再生についてどう考えるか。

町長 ジェネリック医薬品の普及・促進や特定健診等の保健指導による医療費の抑制、国の定率負担の増加、保険財政共同安定化事業の拡大、広域化による財政の安定化。

これらの取組みが町の国保財政の安定を図れるのではないかと考える。

●その他の質問
自治体行政と地域をつなぐ要求・要望の実現



中市 今年で105年を迎えたJR宇美駅及びその周辺を取り込んだ催しを実行できないか。

町長 平和地区あたりを利用して、この中で一体化したイベントができないか検討している。

本年は、ふみの里ま



中市 和博 議員

町おこし

桜公園として整備を

町長：調査し整備したい



▲宇美公園

なびの森フェスタを実施する。

今後、関係各課、団体、農協、商工会等を含めて協議検討したい。

中市 宇美公園に桜を植樹し、整備して多くの観光客が出入りする桜公園にする計画はないか。

町長 2万3500㎡の土地に宇美八幡宮の土地や民有地もあり、調査して少しずつ公園

として整備したい。

中市 民間と行政が共に街を活性化するため協議等を立ち上げ、啓発活動をおこす計画はないか。

町長 各種団体と連携し、常設的な委員会ができるよう努力したい。

JR香椎線
(宇美～西戸崎)
博多湾鉄道株式会社
が明治35年5月着手、明治38年12月全線開通して、105年を迎える。

特別委員会報告

平成22年8月25日・26日の日程で全国会主催第72回町村議会広報研修会に参加した。

「わかりやすい文章表現・表記」について正しさ以上にうまく、わかりやすく伝える表現の技術など。

具体的な内容で、議会広報編集に役立つ有意義な研修となった。

また、宇美町議会広報の編集診断を受けた。

「発行目的にそった企画・編集になっているか。読みやすさ、わかりやすさへの編集技術はどうか」など。

指摘のあった箇所をよりよく改善し、今後発行する議会広報に活かしていきたい。

わかりやすい
広報目指す

議会広報特別委員会

発行責任者

議長 白水 英至

議会広報特別委員会

委員長 古賀ひろ子

副委員長 松下 弘毅

委員 藤野 莞嗣

委員 桜木 悟

委員 飛賀 貴夫

委員 鳴海 圭矢



▲研修会場・東京砂防会館前

町の重要な問題を調査・研究

委員会報告



総務文教常任委員会

- 委員長 犬塚 齊
副委員長 垣内 京子
委員 櫻木 悟
委員 山野 芳則
委員 古賀ひろ子
委員 飛賀 貴夫

許すな！飲酒運転

7月2日原田小学校の男性教諭が道交法違反（酒気帯び運転）容疑で現行犯逮捕された。厳正かつ適正な処分が行われるよう内申を行った。

今後、このような事が起こらないよう、厳しく各学校に指導していくように提言した。県教育委員会は9月7日、懲戒免職の処分を行っている。

通学の安全確保は

貴船区の児童生徒について通学の安全確保のため、教育委員会は宇美町立通学区区域審議委員会に諮問し、宇美小学校を原田小学校に、宇美中学校を宇美南中学校に変更の答申を受けた。貴船区の保護者に十分な説明

を行うよう提言した。

大韓民国扶餘郡サピ少年団招請事業実施

8月4日から7日においてサピ少年団団員15名、引率指導者7名が来日、ホームステイ形式で少年の翼で扶餘に訪問した団員の家庭が受け入れた。この事業は1986年に始まり、交流を続けている。



▲歓迎式典

建設厚生常任委員会

- 委員長 藤木 匠
副委員長 西依 和彦
委員 岸本 光男
委員 松下 弘毅
委員 藤野 莞嗣
委員 中市 和博
委員 鳴海 圭矢

平成22年7月の豪雨被害 早急な災害復旧を

平成22年7月10日～15日に総雨量504mmを記録し、神武原地区水路災害復旧工事施工箇所が再被災。光正寺古墳法面の崩落ほか河川護岸4箇所、林道8箇所ほか農地などで災害が発生した。早急に災害復旧を要望。



▲光正寺古墳付近災害

ハピネス号の運行

福祉巡回バス「ハピネス号」運行路線と時刻表の改正をした。その後、現在までスムーズに移行している。

バス2台で予算2526万円を運行している。運輸路線の拡充や、町内業者に発注することが出来ないかなど意見が出された。

上水道の使用料大幅減収

福岡刑務所の水道は、町の上水道と自前の井戸水を使用している。

昨年からの井戸の故障により、一時的に上水道の使用量が増加している。

庁舎等の建替えに伴い、本年6月末から再生水の利用を開始され、上水道の使用量がさらに減少し、水道料金収入は大幅な減収となる見込みとの報告を受けた。



みんなの広場

全国吹奏楽コンクール 2年連続銀賞受賞

私たち宇美東中学校の吹奏楽部は、1年生20名、2年生13名、3年生17名の計50名で顧問の南先生、中山先生の指導のもと「努力は人を裏切らない」をモットーに日々練習に励んでいます。

8月21日福岡サンパレスで行われた吹奏楽コンクール九州大会で上位3校に入ることができ、10月30日には東京の普門館で行われた全国大会へ出場し、2年連続の銀賞を手に入れました。全員で歓声をあげ喜び合いました。

部員全員の心を一つにして、日頃の練習の成果を最大限に発揮し良い結果を残すことができました。

私たちがこのように活動できるのは、地域の皆様や町の方々の応援があるからです。

まだまだ未熟ですが、吹奏楽を通じてたくさんの事を学びました。本当にありがとうございました。これからも応援よろしくお願いします。



(宇美東中学校吹奏楽部)

議会からのお知らせ

議会を傍聴しませんか!

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例議会が開かれます。

複雑な手続きは必要ありません。

役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。

次回の定例議会は、12月初旬に開会予定です。

※ 詳しくは11月下旬に宇美町議会事務局(TEL092-934-2248)までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。